

平成29年度(第24期)

# 経営状況報告書

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

一般財団法人 権の湖ふれあい村

平成 29 年度

# 事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日 から  
平成 30 年 3 月 31 日 まで

一般財団法人権の湖ふれあい村

# 平成29年度 事業報告書

平成29年

4月5日		やさか地区観光安全祈願祭	(主催：やさか観光協会)
4月9日		第22回 栂の湖還暦マラソン	(主催：還暦マラソン実行委員会)
4月9日		栂の湖さくらまつり	(主催：栂の湖桜まつり実行委員会)
4月18日	～23日	桜ライトアップ	
4月29日		場内広場草刈、植栽剪定作業 55名	(主催：天理教 恵北支部)
4月28日	～5月7日	GW企画イベント (カヤック体験、米粉パンの販売、UVレジンでキーホルダー作り、マスつかみ、ジェルキャンドル作り)	
5月2日	及び6日	GW企画イベント (ジェルキャンドル作り 7組)	
5月4日		GW企画イベント (マスのつかみ取り 40名 5歳以上28名、4歳以下12名)	
5月4日		GW企画イベント (ピザ焼き体験 7組)	
5月5日	及び7日	GW企画イベント (ピザ焼き体験 5日 5組、7日 2組)	
5月6日		GW企画イベント (マスのつかみ取り 21名 5歳以上16名、4歳以下5名)	
5月15日	～19日	オートキャンプ場中央サニタリーハウスシャワー室改修工事	(業社：丸三ポンプ)
5月18日		一般財団法人栂の湖ふれあい村決算監査	(場所：栂の湖センターハウス)
5月20日	～21日	オートキャンプの日 (アーリーチェックイン、レイトチェックアウトのサービス)	
5月22日		一般財団法人栂の湖ふれあい村定例評議員会	(場所：道の駅 きりら坂下)
6月1日	～30日	アーリーチェックイン・レイトチェックアウト サービス月刊	
6月3日	～4日	やさかスポ少 バレー部 23名 合宿キャンプ (Wハウス2棟、BBQハウス貸切)	
6月16日	～18日	SPストアーキャンプ大会 ～スターターキャンプ～	(主催：備スノーピーク)
6月21日	及び29日	消防法改正に伴う宿泊施設への臨時立入検査	(中津川消防署坂下分署)
6月30日		岐阜県キャンプ場連絡協議会総会	(場所：岐阜)
7月1日		栂の湖ファミリーキャンプ大会の受付を開始	
7月1日		ミットヨ労働組合青年部納涼会 30名 (BBQハウス貸切、広場)	
7月13日		美濃坂下ライオンズクラブ納涼会 36名 (BBQハウス貸切)	
7月15日	～17日	海の日企画 (じゃぶじゃぶ池、マスのつかみ取り、ネイチャークラフト教室他)	
7月16日		海の日企画 (マスのつかみ取り 35名 5歳以上28名、4歳以下7名)	
7月21日		坂下地区 学童BBQ 62名 (BBQハウス貸切)	
7月23日	～24日	JR中津川 納涼会 (BBQハウス貸切、Wハウス1棟)	
7月26日		接客業優良表彰を授与	(接客業防犯組合連合)
7月28日	～30日	岐阜東濃ボーイズ 合宿キャンプ 81名 (Wハウス、BBQハウスの貸切)	
8月2日	～20日	そばの種まき準備に入る (栂の湖自然公園)	
8月5日		ミットヨ労働組合納涼会 40名 (BBQハウス、広場、さかなのつかみ取り徒歩池貸切)	
8月11日	～21日	お盆休み週刊 (11日～20日じゃぶじゃぶ池 12日～15日マスのつかみ取り)	
8月6日		ユニオン電装納涼会 58名 (BBQハウス貸切) 台風5号通過のため8月7日を閉鎖	
8月22日		そばの種まき作業 6.7h (栂の湖自然公園：坂下高校生26名、先生8名、やさか観光協会等14名、ふれあい村関係者15名参加)	(場所：栂の湖自然公園)
8月21日		千葉大学 サイクリング部 82名 キャンプ	
8月24日		中津 第一中学校サッカー部 27名 合宿キャンプ (Wハウス2棟、BBQハウス貸切)	
8月26日	～27日	SnowPeakWay 2017 in中部	(主催：備スノーピーク)

9月5日	～7日	臨時休業	
9月16日	～18日	3連休特別企画（カヤック体験会、マスつかみ、UVレジン、ジェルキャンドル作り） 台風18号接近通過のため16日から18日まで閉鎖	
9月17日	～24日	そばの花まつり開催（栂の湖自然公園）	（主催：やさか観光協会）
10月7日	～9日	秋の連休企画（カヤック体験、ピザ焼き体験、マスつかみ、UVレジジンでキーホルダー作り）	
10月8日		連休企画（マスのつかみ取り 17名 5歳以上10名、4歳以下7名）	
10月7日	～9日	ピザ焼き体験7組、UVレジジンでキーホルダー作り及びカヤック体験	50組参加
10月13日	～15日	SPスターキャンプ大会 ～スターターキャンプ～	（主催：備スノーピーク）
10月14日		東濃中学駅伝大会 800名ほど	（場所：栂の湖総合グラウンド）
10月23日		そばの実刈取作業開始（11月6日まで）	
10月28日		そばの実乾燥、唐箕かけ作業開始（11月30日まで）	
10月29日	～30日		
11月1日	～30日	アーリーイン・レイトアウトサービス月刊	
11月3日	～5日	栂の湖ファミリーキャンプ大会2017	（主催：栂の湖オートキャンプ場）
11月6日		H28年第3回東濃地区陸っぱり釣り大会 20名	（場所：栂の湖畔）
11月8日		キャンプメーカー展示会（ユニフレーム：神戸）	
11月11日	～12日	キャンピングカークラブ ロータスRV キャンプ大会	30組
11月18日	～19日	SPスターキャンプ大会 ～ベテランキャンプ～	（主催：備スノーピーク）
11月23日		栂の湖駅伝大会（雨天中止）	（主催：やさかいきいきクラブ）
11月27日		施設の大掃除及びメンテナンスに入る（12月16日まで）	
11月30日		そばの実作業及び納品終了	
11月30日		営業終了	
12月16日		施設の大掃除及びメンテナンス終了	
12月21日		一般財団法人栂の湖ふれあい村協議会	（場所：道の駅 きりら坂下）
12月25日		場内桜木伐採のための神事	（場所：W-ハウス横の桜木）
12月26日		栂の湖施設大掃除終了及び施設点検等冬季対応 冬期休業（1月15日まで）	
平成30年			
1月10日		場内桜木伐採作業開始	（場所：W-ハウス横の桜木）
1月16日		仕事始め	
1月16日		予約受付準備	
2月1日		H30年予約受付開始（6月分まで） 各施設オープン準備	
2月21日		火災報知器取付（ウッドィハウス）	（業社：東濃防災工業㈱）
3月9日		火災報知器取付（トレーラーハウス）	（業社：東濃防災工業㈱）
3月17日		H30年営業開始	
3月22日	～28日	自然公園堆肥散布準備（A、B、C、G、Fの畑）	（業社：東海バイオ）
3月22日		自然公園堆肥散布（5月4日まで）	
3月25日		H30年第1回東濃地区陸っぱり釣り大会 26名	（場所：栂の湖畔）

## ・平成 29 年度事業報告書

入込客数は、オリエンテーリングなどの多人数参加型のイベントは行われなかったが、4月から6月にかけて天候に恵まれたこともあり一般来園者が増えた。また、アウトドアに関心が高まっていることもあり、施設の見学者が多くあった。8月から10月にかけては台風の接近、長雨による天候不良により来園者及び施設利用者は昨年と比べ減少したが、昨年度より555人多い30,564人であった。

収入は、更なる売店での商品の売上向上対策、宿泊者及び一般来場者も参加できる従来のイベントを継続し、新たに「ジェルキャンドル作り」を行った。自然公園においても、そばの実の収量を昨年より確保できるように、作付面積を増やし土壌改良を行った。しかし、繁忙期である8月以降の週末の天候不良、台風による施設の閉鎖や圃場の不良によるマイナス要因等で、オートキャンプ場収入以外の部門で売上が下がり、2,007,761円の減収となった。支出については、仕入を抑えて、備品の買換えや場内施設の修繕を行った。キャンプ場の清掃整備や営業時間の延長による人件費等に、コストをかけて、744,415円の増額となった。しかし、収支決算は717,095円の黒字となった。

### \*\*センターハウス収入（売店等）\*\*

入込客は増えたが、施設見学者、飲食を持ち込む来場者が多かったことや、繁忙期、週末の天候不良等マイナス要因があり、売店の売上が大きく減収となった。しかし、オートキャンプの利用者が増えたため、キャンプ用品の販売や入浴料売上は大幅な減収が抑えられた。また、雨天でも楽しめる「UVレジンでキーホルダー作り」や「ピザ焼き体験」新たに「ジェルキャンドル作り」などで、体験型の収入があったが、860,391円の減収となった。(7.1%減)

### \*\*オートキャンプ収入\*\*

8月から10月の天候不良、特に台風による閉鎖などマイナス要因が多くあったが、4月から7月の各週末が天気もよかったため、各週末がほぼ満室であった。場内の清掃整備にもより一層従事することができた。昨年と続き、閑散期にアーリーチェックイン・レイトチェックアウトのサービスやレンタルテントやタープの充実を図り、雨天時に貸出を促した。また、利用日のキャンセルを変更して来場できるよう集客に努めた。そのため、利用者も増え830,418円の増収となった。

少子高齢化の影響かファミリーキャンパーの減少傾向は続いている中、各世代におけるアウトドアに対する関心は強く、低料金で遊べる施設、また最近はおしゃれに、かわいく、かっこよく、自身のためになる活動として復活の兆しも見え始めている。(4.5%増)

### \*\*ウッディハウス収入\*\*

施設は、建設以来30年が経過しており室内外、常設置設備の老朽化は避けられない現状である。天候に左右されにくい、バーベキュースペースに屋根やひさしがないため雨天の場合には野外で気軽にバーベキュー等ができないこともありトレーラーハウスに客が流れがちである。しかし、多人数で利用できることから昨年と同様に多目的施設との組合せの利用をPRしたことや、タープの設営をサービスし利用を促した。毎年、各週末は満室であるが、日の廻りあわせや、台風による閉鎖のマイナス要因があり、持込型で比較的低

料金で宿泊利用できる施設としての利用者があったが減収であった。(1.4%減)

## **\*\*自然公園収入\*\***

そばの作付けは、面積約6.7haで行なった。そのうち、収穫量の悪い圃場の土壌改良に着手した。昨年に続き機械の故障で準備や刈取時期の作業に手間取った。種まき時には天候に恵まれ順調に作業が行われた。その後も天候に恵まれ順調に育ち綺麗に花が咲いた。そして、例年通り電気牧柵をしてイノシシ被害の対策を行った。しかし、9月に2度の台風通過と10月の長雨と天候不良の被害によりそばの実は大半の圃場が不作となった。作付面積を拡張したが、収穫量は約3.3トンであった。また、今年から、椀の湖農業小学校の利用料がないため、昨年度より454,513円の減収となった。(24.6%減)

## **\*\*トレーラーハウス・多目的施設収入\*\***

トレーラーハウスの売上は、各週末、夏休み期間中にはほぼ満室で、毎年増収傾向にあったが、日の廻りあわせや台風による閉鎖が影響し本年度は、885,857円の減収となった。利用者には大変好評であるが、最近はやりの「グランピング」やより高規格なプランの施設へ利用者が流れているように感じる。今後の施設のメンテナンスや利用者の確保がさらに重要である。また、平日利用の顧客を取込むことが今後の課題である。そして、増設も検討したい。(13.8%減)

多目的施設の売上は、昨年と同様に「ウッディハウス」や「カヤック体験とピザ焼き体験」及び「マスのつかみ取り」との利用の組合せを地元の団体利用者へのPRなど、また、宿泊者対象に「木工体験」を行い新規の顧客とリピーターの集客に努めた。しかし、274,260円の減収となった。(18.5%減)

## **・今後の方針**

平成29年度の入込客数は、施設の見学者とオートキャンプ場で増加した。しかし、宿泊施設利用者は昨年よりも減少している。そのため、オートキャンプ場では増収となったが宿泊施設で大幅に減収したため、全体の収入は減収となった。30年度も売店での商品の売上向上対策、宿泊者及び一般来場者も参加できる新しいイベントなどを行い、さらに入込客増を目指し売上げの向上を図りたい。また、独自のHP公開を行い、それを活用し宣伝して新規の集客やリピーターの増加につなげたい。そして、老朽化の進むウッディハウスの建て替え、それに代わる宿泊施設やトレーラーハウスの増設も検討していきたい。

多目的施設は、バーベキューの利用だけでなく、パン焼き、ピザ焼きなど体験教室を開催することで利用の幅を広げ増収を図りたい。また、椀の湖自然公園は、今までの活用を継続しつつ新規事業の検討に努める。

自然災害や経済不況の中、消費税の増税など家庭での消費生活に影響する事案がある中で、今後のアウトドアレジャー産業がどうなっていくのか、先が読めないのが現状ではある。しかし、高速料金の週末割引や、低料金で遊べる宿泊施設・自然派嗜好として、逆にチャンスといわれている。

今後、このような社会動向を見極め、地元地域を中心とした各種団体や旅行業者等と協力・連携し観光事業での活性化やインターネットによる当场オリジナルの情報の提供を行っていきたい。

第 24 期

# 決算報告書

平成 29 年 4 月 1 日 から  
平成 30 年 3 月 31 日 まで

## 目 次

1. 貸借対照表および正味財産増減計算書
2. 財務諸表に対する注記
3. 財産目録

所 在 地 岐阜県中津川市上野 589-17

商 号 一般財団法人権の湖ふれあい村

代 表 者 理事長 西尾 尚計

## 貸借対照表

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,843,305	39,858,455	△1,015,150
未収金	179,928	934,368	△754,440
たな卸資産	2,385,382	1,654,276	731,106
前払費用	0	63,916	△63,916
流動資産合計	41,408,615	42,511,015	△1,102,400
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
建物	5	5	0
車両運搬具	1	3	△2
什器備品	120,250	169,563	△49,313
構築物	56,464	73,986	△17,522
リース資産	3,746,412	3,460,716	285,696
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	3,933,132	3,714,273	218,859
固定資産合計	3,933,132	3,714,273	218,859
資産合計	45,341,747	46,225,288	△883,541
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	433,939	397,176	36,763
未払金	834,600	935,200	△100,600
未払費用	1,863,971	2,211,339	△347,368
未払法人税等	822,800	1,321,500	△498,700
預り金	46,434	45,217	1,217
短期借入金	18,000,000	19,000,000	△1,000,000
流動負債合計	22,001,744	23,910,432	△1,908,688
2. 固定負債			
長期未払金	3,725,772	3,417,720	308,052
固定負債合計	3,725,772	3,417,720	308,052
負債合計	25,727,516	27,328,152	△1,600,636
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	19,614,231	18,897,136	717,095
一般正味財産合計	19,614,231	18,897,136	717,095
正味財産合計	19,614,231	18,897,136	717,095
負債及び正味財産合計	45,341,747	46,225,288	△883,541



正味財産増減計算書内訳表

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	自然公園	グラウンド	小計	キャンプ場	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益								
センターハウス	0	0	0	11,272,931	11,272,931	0	0	11,272,931
オートキャンプ	0	0	0	19,318,630	19,318,630	0	0	19,318,630
宿泊施設	0	0	0	14,300,615	14,300,615	0	0	14,300,615
そば	1,321,265	0	1,321,265	0	0	0	0	1,321,265
その他(農小他)	70,000	0	70,000	0	0	0	0	70,000
その他(多目的施設)	0	0	0	1,015,480	1,015,480	0	0	1,015,480
事業収益計	1,391,265	0	1,391,265	45,907,656	45,907,656	0	0	47,298,921
受取補助金等								
指定管理料及び受託料	2,151,000	179,928	2,330,928	1,229,000	1,229,000	0	0	3,559,928
雑収益								
受取利息	0	0	0	301	301	0	0	301
受取配当金	0	0	0	200	200	0	0	200
雑収益	0	0	0	0	0	377,000	0	377,000
雑収益計	0	0	0	501	501	377,000	0	377,501
経常収益計	3,542,265	179,928	3,722,193	47,137,157	47,137,157	377,000	0	51,236,350
(2) 経常費用								
事業費								
期首たな卸高	0	0	0	1,654,276	1,654,276	0	0	1,654,276
仕入高	0	0	0	5,108,278	5,108,278	0	0	5,108,278
仕入高(食材費)	0	0	0	219,300	219,300	0	0	219,300
期末たな卸高	0	0	0	△ 2,385,382	△ 2,385,382	0	0	△ 2,385,382
給料手当	488,400	88,800	577,200	3,818,400	3,818,400	0	0	4,395,600
臨時雇賃金	1,581,440	287,535	1,868,975	12,363,983	12,363,983	0	0	14,232,958
賞与	103,950	18,900	122,850	812,700	812,700	0	0	935,550
福利厚生費	264,565	48,103	312,668	2,068,419	2,068,419	0	0	2,381,087
旅費交通費	0	0	0	32,155	32,155	0	0	32,155
通信運搬費	66,716	6,672	73,388	256,857	256,857	0	0	330,245
減価償却費	0	0	0	967,519	967,519	0	0	967,519
消耗品費	506,397	50,640	557,037	1,949,629	1,949,629	0	0	2,506,666
事務用消耗品費	23,520	2,352	25,872	90,552	90,552	0	0	116,424
修繕費	629,482	62,948	692,430	5,539,439	5,539,439	0	0	6,231,869
広告宣伝費	109,551	0	109,551	383,429	383,429	0	0	492,980
車両費	155,954	12,476	168,430	449,148	449,148	0	0	617,578
光熱水料費	402,250	0	402,250	4,575,593	4,575,593	0	0	4,977,843
リース料	1,731	138	1,869	1,207,009	1,207,009	0	0	1,208,878
保険料	131,842	10,547	142,389	379,703	379,703	0	0	522,092
租税公課	160,600	0	160,600	1,606,039	1,606,039	0	0	1,766,639
支払負担金	0	0	0	30,000	30,000	0	0	30,000
管理諸費	100,787	0	100,787	1,007,874	1,007,874	0	0	1,108,661
衛生費	97,720	0	97,720	842,304	842,304	0	0	940,024
雑費	57,498	0	57,498	574,980	574,980	0	0	632,478
事業費計	4,882,403	589,111	5,471,514	43,552,204	43,552,204	0	0	49,023,718
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	61,000	0	61,000
給料手当	0	0	0	0	0	44,400	0	44,400
賞与	0	0	0	0	0	9,450	0	9,450
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	143,767	0	143,767
福利厚生費	0	0	0	0	0	24,051	0	24,051
旅費交通費	0	0	0	0	0	325	0	325
通信運搬費	0	0	0	0	0	3,336	0	3,336
消耗品費	0	0	0	0	0	25,320	0	25,320
事務用消耗品費	0	0	0	0	0	1,176	0	1,176
修繕費	0	0	0	0	0	62,948	0	62,948
広告宣伝費	0	0	0	0	0	4,980	0	4,980
車両費	0	0	0	0	0	6,238	0	6,238
光熱水料費	0	0	0	0	0	50,281	0	50,281
リース料	0	0	0	0	0	69	0	69
保険料	0	0	0	0	0	5,274	0	5,274
租税公課	0	0	0	0	0	17,844	0	17,844
支払利息	0	0	0	0	0	194,690	0	194,690
管理諸費	0	0	0	0	0	11,199	0	11,199
雑費	0	0	0	0	0	6,389	0	6,389
管理費計	0	0	0	0	0	672,737	0	672,737
経常費用計	4,882,403	589,111	5,471,514	43,552,204	43,552,204	672,737	0	49,696,455
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,340,138	△ 409,183	△ 1,749,321	3,584,953	3,584,953	△ 295,737	0	1,539,895
当期経常増減額	△ 1,340,138	△ 409,183	△ 1,749,321	3,584,953	3,584,953	△ 295,737	0	1,539,895
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,340,138	△ 409,183	△ 1,749,321	3,584,953	3,584,953	△ 295,737	0	1,539,895
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	822,800	822,800	0	0	822,800
当期一般正味財産増減額	△ 1,340,138	△ 409,183	△ 1,749,321	2,762,153	2,762,153	△ 295,737	0	717,095
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	18,897,136
一般正味財産期末残高	△ 1,340,138	△ 409,183	△ 1,749,321	2,762,153	2,762,153	△ 295,737	0	19,614,231
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部								
基金受入額	0	0	0	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 1,340,138	△ 409,183	△ 1,749,321	2,762,153	2,762,153	△ 295,737	0	19,614,231

正味財産増減計算書

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
センターハウス	11,272,931	12,133,322	△860,391
オートキャンプ	19,318,630	18,488,212	830,418
宿泊施設	14,300,615	15,670,427	△1,369,812
そば	1,321,265	1,633,778	△312,513
その他(農小他)	70,000	212,000	△142,000
その他(多目的施設)	1,015,480	1,246,503	△231,023
事業収益計	47,298,921	49,384,242	△2,085,321
受取補助金等			
指定管理料及び受託料	3,559,928	3,559,928	0
雑収益			
受取利息	301	3,541	△3,240
受取配当金	200	400	△200
雑収益	377,000	296,000	81,000
雑収益計	377,501	299,941	77,560
経常収益計	51,236,350	53,244,111	△2,007,761
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	1,654,276	1,514,192	140,084
仕入高	5,108,278	5,916,736	△808,458
仕入高(食材費)	219,300	319,819	△100,519
期末たな卸高	△ 2,385,382	△ 1,654,276	△731,106
給料手当	4,395,600	4,159,188	236,412
臨時雇賃金	14,232,958	14,186,071	46,887
賞与	935,550	888,372	47,178
福利厚生費	2,381,087	2,042,053	339,034
旅費交通費	32,155	45,916	△13,761
通信運搬費	330,245	315,678	14,567
減価償却費	967,519	966,782	737
消耗品費	2,506,666	1,941,455	565,211
事務用消耗品費	116,424	156,372	△39,948
修繕費	6,231,869	6,060,658	171,211
広告宣伝費	492,980	545,094	△52,114
車両費	617,578	618,193	△615
光熱水料費	4,977,843	4,528,645	449,198
リース料	1,208,878	1,215,337	△6,459
保険料	522,092	524,054	△1,962
租税公課	1,766,639	1,829,941	△63,302
支払負担金	30,000	30,000	0
管理諸費	1,108,661	1,074,447	34,214
衛生費	940,024	940,024	0
雑費	632,478	659,927	△27,449
事業費計	49,023,718	48,824,678	199,040
管理費			
役員報酬	61,000	115,000	△54,000
給料手当	44,400	42,012	2,388
賞与	9,450	8,973	477
臨時雇賃金	143,767	143,294	473
福利厚生費	24,051	20,627	3,424

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅費交通費	325	464	△139
通信運搬費	3,336	3,189	147
消耗品費	25,320	19,611	5,709
事務用消耗品費	1,176	1,580	△404
修繕費	62,948	61,219	1,729
広告宣伝費	4,980	5,506	△526
車両費	6,238	6,244	△6
光熱水料費	50,281	45,744	4,537
リース料	69	69	0
保険料	5,274	5,293	△19
租税公課	17,844	18,479	△635
支払利息	194,690	202,824	△8,134
管理諸費	11,199	10,853	346
雑費	6,389	6,666	△277
管理費計	672,737	717,647	△44,910
経常費用計	49,696,455	49,542,325	154,130
評価損益等調整前当期経常増減額	1,539,895	3,701,786	△2,161,891
当期経常増減額	1,539,895	3,701,786	△2,161,891
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,539,895	3,701,786	△2,161,891
法人税、住民税及び事業税	822,800	1,321,500	△498,700
当期一般正味財産増減額	717,095	2,380,286	△1,663,191
一般正味財産期首残高	18,897,136	16,516,850	2,380,286
一般正味財産期末残高	19,614,231	18,897,136	717,095
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	19,614,231	18,897,136	717,095

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

財務諸表は継続事業を前提として作成されており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表に反映していない。

### 2. 重要な会計方針

「公益会計基準」平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会」を採用している。

売買目的有価証券 該当なし

満期保有目的の債権 該当なし

その他の有価証券

時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法を採用している。

時価のないもの 実質価格法による時価法を採用している。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入れ先出法による原価法を採用している。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

ただし平成10年4月1日以後に取得した建物に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物については定額法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

#### (4) 引当金の計上基準

貸倒引当金 : 計上していない。(当期末は売掛債権の引当金計上に重要性がないため計上していない。)

賞与引当金 : 計上していない。

退職給付引当金 : 職員の退職金給付に備えるため、特定退職金共済に加入している。

#### (5) リース会計適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の貸借借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

### 3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 建物(倉庫)	1			1
建物(トレーラーハウスAC10354D)	1			1
建物(トレーラーハウスAC10354DL)	1			1
建物(トレーラーハウスAC0934DL)	1			1
建物(トレーラーハウスAC1934DLm)	1			1
構築物(外構工事)	73,986			56,464
車両運搬具(ダイハツハイゼット)	3			1
器具備品(厨房カー)	1			1
器具備品(厨房機器)	1			1
器具備品(コインランドリー)	1			1
器具備品(三菱ジェットタオル)	2			2
器具備品(コイン洗濯機・乾燥機)	2,366			4
器具備品(管理機)	10,845			8,611
器具備品(パソコン)	5			1
器具備品(草刈機)	156,342			111,629
リース資産(セキュリティシステム)	258,300		258,300	0
リース資産(ネットワークカメラ録画装置)	679,104			509,328
リース資産(多機能電話装置)	985,932			753,948
リース資産(コピー機)	1,537,380			1,253,556
リース資産(セキュリティシステム)	0	1,341,360		1,229,580
合計	3,704,273	1,341,360	258,300	3,923,132

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
(基本財産)				
建物	5	0	5	
構築物	56,464	0	56,464	
車両運搬具	1	0	1	
器具備品	120,250	0	120,250	
リース資産	3,746,412	0	20,640	3,725,772
出資金	10,000	0	10,000	
計	3,933,132	0	207,360	3,725,772

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 建物	21,370,230	21,370,225	5
構築物	1,806,401	1,749,937	56,464
車両運搬具	766,423	766,422	1
器具備品	2,573,286	2,453,036	120,250
リース資産	5,454,864	1,708,452	3,746,412
計	31,971,204	28,048,072	3,923,132

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
売掛金	0	0	0

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	5,247,183	現金預金勘定	3,301,838
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円
公社債投資信託等振替額	円	公社債投資信託等振替額	円
現金及び現金同等物	5,247,183	現金及び現金同等物	3,301,838

11. 重要な後発事象

なし

12. その他

なし

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
その他固定資産	建物	5	0	0	5
	車両運搬具	3	0	2	1
	什器備品	169,563	0	49,313	120,250
	構築物	73,986	0	17,522	56,464
	リース資産	3,460,716	1,341,360	1,055,664	3,746,412
	減価償却累計額	0	967,519	967,519	0
	出資金	10,000	0	0	10,000
	その他固定資産計	3,714,273	2,308,879	2,090,020	3,933,132

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	0	0	0	0	0

財産目録  
平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金		手許保管	運転資金として	750,911
普通預金		東美濃農協 坂下支店	運転資金として	1,980,965
		岐阜信用金庫 坂下支店	運転資金として	569,962
定期預金		東美濃農協 坂下支店		31,201,092
		岐阜信用金庫 坂下支店		1,080,375
定期積金		東美濃農協 坂下支店		2,900,000
		岐阜信用金庫 坂下支店		360,000
未収金		中津川市	グラント受付管理受託料	179,928
たな卸資産				2,385,382
流動資産合計				41,408,615
(固定資産)				
その他固定資産				
建物				5
車両運搬具				1
什器備品				120,250
構築物				56,464
リース資産				3,746,412
出資金		岐阜信用金庫 坂下支店		10,000
固定資産合計				3,933,132
資産合計				45,341,747
(流動負債)				
買掛金				433,939
未払金			確定消費税 未払金	834,600
未払費用				1,863,971
未払法人税等				822,800
預り金			源泉所得税	46,434
短期借入金		東美濃農協 坂下支店	運転資金	18,000,000
流動負債合計				22,001,744
(固定負債)				
長期未払金			長期リース未払金	3,725,772
固定負債合計				3,725,772
負債合計				25,727,516
正味財産				19,614,231